

平成 30年8月20日

地域密着型サービス 運営推進会議報告書

○平成30(2018)年度 第1回「健笑庵いくま」運営推進会議

対象事業所名 : (有) ケアサポートことぶき「健笑庵いくま」  
サービス種類 : 地域密着型通所介護事業  
会議開催日 : 平成30年7月18日(木) 午後2時30分~午後4時  
開催場所 : 健笑庵いくま 1階 ミーティングルーム  
出席者 :

事業所	3人	利用者	1人
利用者家族	1人	地域代表者	3人
松江市職員	1人	包括支援センター	0人
知見を有する者	1人	その他( )	0人

【議事・議題】

1. 通所事業について

1) 利用状況

- ①登録者数: 25名(7月1日現在) ※内、男性2名
- ②利用者数: 1月 186名・2月 184名・3月 211名・4月 194名  
5月 234名・6月 224名 ※1日平均 8.23名
- ③平均年齢: 86歳(74才~97才)
- ④介護度別: 総合事業該当(0名)・支援(0名)・支援2(3名)  
介護1(13名)・介護2(7名)・介護3(1名)・介護4(0名)・介護5(1名)
- ⑤送迎地域: 島根町加賀・鹿島町手結・大垣町・川津町・南田町・南平台・西生馬・比津が丘他

2) 活動報告

①レク活動の状況:

- ・毎月生馬選手権(曜日対抗ゲーム) ・誕生会は随時
- ・時季、節句に関する行事活動: 1月 新年会(カラオケ大会)、3月 雛祭り、お彼岸  
4月 桜花見、5月 節句

②日曜デイサービス(月1回)

③社会参加活動(保険外活動)

- ・6月: 堀川めぐり ・7月: 佐田八雲風穴、須佐神社参拝

④その他の活動

- ・防災訓練(月1回) ・洗濯物干し
- ・12月乃木、生馬合同行事(通所利用者様及びご家族様との望年会)

3) 会議研修の状況

- ・職員全体会議(月1回) ・ケース会議(月1回)

4) 他事業所、関係機関、地域との連携について

- ・地域包括支援センターや居宅介護支援事業所との情報交換(月1回程度)
- ・担当者会議適時参加

5) 相談・苦情受付の状況

①利用に関して(随時対応)

- ・午睡時の要望(他の利用者のいびきの音や午睡の場所について)
- ・レクレーションやゲームへの要望(内容や席順について)

②その他の相談

- ・主治医に認知症と言われたとの相談

6) 質疑応答

Q 防災訓練について、地域のハザードマップ等、活用する必要があるのではないか。

A 毎月、防災訓練を行い火災、地震について、在宅における避難時の基礎的な知識などの話し合いを行っているが、今後は大雨、台風、水害また土砂災害なども加え、そこに地域のハザードマップを活用した内容を取り入れていく。

Q 大雨や台風など送迎時の対策はあるか。

A 利用者の安全確保が出来ない時はデイそのものの休止もやむを得ないと考えている。過去には台風時や気象条件により送迎時間を早くしたり遅くしたりした事例はある。また大雪の場合は積雪や凍結による影響が多いため事前に利用者や家族様と確認を行うように努めている。

## 2. 意見交換

(利用者様)

デイ利用をととても楽しみにしている。

(ご家族様)

夫はデイに行く事は会社に行く事だと思っているようで、出掛ける事を嫌がらないので喜んでいる。夫がデイを利用するまでは自分たち家族で可能な限り面倒を見ようと思っていた。しかし私自身の病気や体力の問題もあって、はじめて包括センターに相談してデイサービスを利用することになった。今では、本人が喜んでデイに行ってくれて助かっている。希望として足腰の筋力維持の為にルームランナーを使用して運動を継続させてほしい。今後もデイサービスやショートステイを利用して出来る限り自宅での生活を継続させたいと思っている。

(地域代表者1)

生馬寿会は年々会員の人数が少なくなっている。地域の担い手少なくなる中、地域の高齢化率は高くなり、深刻な問題と感じている。西生馬地区は、約 50 世帯で、その内、高齢夫婦の二人暮らしが約半数近くをしめているのが実情である。介護や高齢者の暮らしの窓口的な役割も事業所さんにはお願いしたい。

(地域代表者2)

以前に比べるとデイサービスなどを利用される方が多くなって来た。自宅の近くより少し離れた所を利用される方も多いように感じている。

(地域代表者3)

近所の方で家族を施設に入所させて、もう少し自宅で面倒が見られたかも知れないと。後悔されている人もいる。いろいろな介護サービス情報が必要である。

(知見を有する方)

地域で暮らす高齢者には多様な問題があり、地域や行政だけでは解決できない所にきている。施設や事業所も一緒になって問題に取り組んでほしい。

(松江市職員)

利用者様が喜んでデイを利用されておりアットホームな雰囲気である。

(地域代表者3)

いろんな話を聞いて苦労して事業展開をされていると思った。

(事業所)

我々は利用者の皆様のご自宅での暮らしを継続していくこと、そのためには生活意欲が重要な要素と考えている。皆様それぞれが、目的をもってこのデイサービスに関わって頂けるよう取り組んでいきたい。これからも地域の介護の窓口として活用いただけるよう努めていく。

### ※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○